

第31回JA埼玉県女性組織協議会との早春交流会について

2025年12月15日 埼玉県生協連

1. 提案の趣旨

- (1) JA埼玉県女性組織協議会との交流会は、男女共同参画の推進、協同組合間交流を目的に、1996年から実施され、今年度で第31回を迎えます。
- (2) 2015年までは埼玉県生協ネットワーク協議会メンバーを中心に交流をおこなってきましたが、協議会の終了後は埼玉県生協連で調整・企画をおこなっています。
- (3) 早春交流会の実施にあたっては、隔年でJAと生協連が幹事を分担してすすめています。今年度は、生協連が幹事として企画・運営します。
- (4) 今回は、2025国際協同組合年について学んだ昨年度を踏まえつつ、わたしたちの身近な課題である農業の多様な担い手づくりを目的にJAが取り組んでいるTAC（タック）の事例や、農業者以外の人たちによる援農などをテーマに、学習・交流し、農業や食料問題について考えます。*TAC:「地域農業の担い手」を訪問し、担い手の意見や要望をJAグループの事業に反映させ地域農業の発展を支援していく活動

2. 実施概要

- (1) 日時 2026年3月9日（月）10時00分～14時30分（予定）
- (2) 会場 コープデリ商品検査センター大集会室 *基本実参加
さいたま市北区吉野町2-1417（「大宮」駅より、埼玉新都市交通ニューシャトル「吉野原」駅下車、徒歩5分）
- (3) スケジュール（案）

10:00～10:10	開会 ごあいさつ *JA女性協、県生協連からそれぞれ
10:10～10:30	コープデリ商品検査センター館内見学
10:30～10:50	団体活動紹介 （生協連と会員生協について、JA女性協と単協について）
10:50～11:20	埼玉の農業と担い手づくり、TACについて JA埼玉県中央会
11:20～12:05	TACの取り組み事例 2事例について各20分程度報告
12:05～12:20	ワーカーズコープによる援農のとりくみについて
12:20～12:40	質疑応答
12:40～13:30	昼食（お弁当を用意します）
13:30～14:30	意見交換・交流（午前中の講義を受けて、また日頃の活動について・グループに分かれて）
14:30	閉会

3. 参加対象その他

(1) 参加対象

組合員理事をはじめ、地域で組合員活動をサポートされている方

埼玉県生協連からの参加は30人上限とし、各生協より可能な限り5～7人の参加

をご検討ください。

(2) 集約について

お申し込みは右記二次元バーコード、または下記から

<https://forms.gle/egsCF8TpvcbSLgTc9>

申込締め切り：2月27日（金）

(3) 資料について 活動報告、広報誌等、3月4日（水）までに、事務局 清水桂に送付ください。

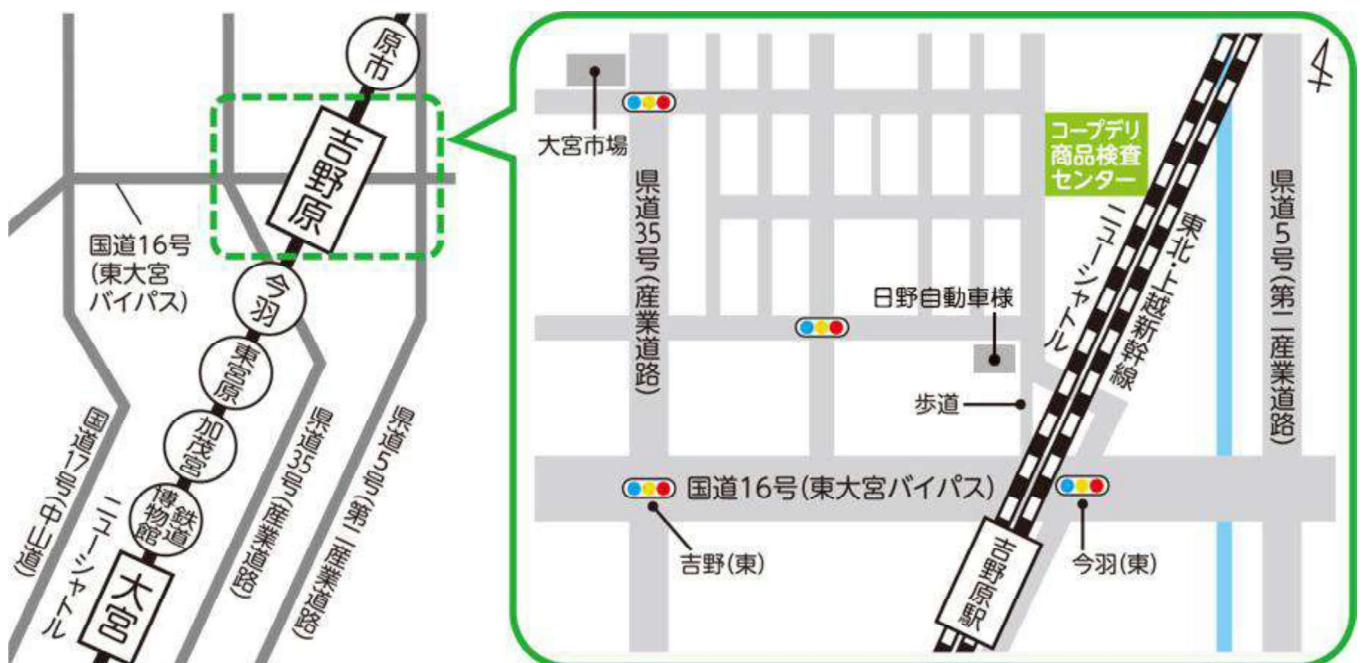


コープデリ商品検査センター

さいたま市北区吉野町 2-1417

JR 大宮駅より、埼玉新都市交通ニューシャトル「吉野原」駅下車、徒歩5分

来訪者用駐車場：○台



ニューシャトル時刻表

大宮発	9:00	10	20	30	40	50								
吉野原発	14:01	16	31	46	56	15:06	16	26	36	46				